

臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報は厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名：感染症科 長谷川 諒

【研究責任者】

聖路加国際病院 感染症科 長谷川 諒

β 溶血性レンサ球菌における持続菌血症に関する研究

1. 研究の対象

2004年4月から2020年7月までにβ 溶血性レンサ球菌菌血症と診断された18歳以上の方.

2. 研究の目的・方法

β 溶血性レンサ球菌(主に溶連菌と略されます)は主に皮膚や消化管, 生殖器などに常在する細菌であり, 皮膚の感染症や咽頭炎, 菌血症(細菌が血液中に入り込むこと)などを引き起こす可能性があります. 特に菌血症の症例では死亡率が高く, 適切な管理が必要となります. また, 菌血症の中でも持続菌血症という状態は, 適切な抗菌薬治療にも関わらず, 血液中から細菌が消えない状態であり, 持続菌血症の有無は死亡率とも関連します. 本研究では, β 溶血性レンサ球菌による持続菌血症の有無とその臨床症状を比較することで, 初期の段階で持続菌血症のリスクを評価することを目的としています.

なお, この調査では通常保険診療以外の医療行為はなく, 診療録(カルテ)に記載される内容についての調査のみとなります.

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2022年3月までの予定です.

3. 研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります.

年齢, 性別, 病歴, 既往歴, バイタルサイン, 血液検査, 画像検査, 血液培養陽性の菌名と感受性, カルテ番号 等